

修了生の活躍事例

能開大への進学が将来の幅を広げてくれました！

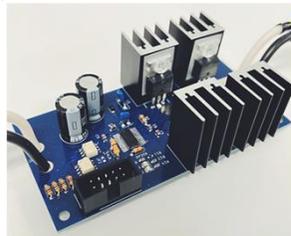
高校では文系を専攻していましたが、普段からものづくりに興味があり、高校卒業後、鹿児島にある川内職業能力開発短期大学校を経て九州職業能力開発大学校の生産システム技術科（応用課程）に進学しました。入校の決め手は何より、4年生の国立大学と比べ実験や実習時間が多く、将来の仕事と直結した専門知識や技術を多く学べるということです。

最初は理系の内容に苦手意識がありましたが、少人数制の授業と担当指導員の分かりやすい指導のおかげで克服し、今では理系の考え方が身についています。

ポリテクカレッジに入校し、自分の強みを作れたことで、今の仕事に出会えることができました。

実習の成果を活かして

学生時代は日々の実習で得た知識を基に、NHK学生ロボコンの競技ロボット開発を行いました。ロボットの設計や担当分野のことで仲間と意見がぶつかることもありましたが、共に作り上げていく大変さを学びました。自分の考えたものが上手く動いたときは非常にうれしく、大きな自信となりました。



製作した競技ロボット用ドライブ回路

ローム・アポロ株式会社 LSI技術部

奥野 真大 さん

九州職業能力開発大学校

応用課程

生産電気システム技術科

2021年度 修了



将来は様々な分野のエキスパートを目指す

将来は、担当する業務をさらに深めて、制御、通信、画像分野のエキスパートになりたいと思っています。

会社が求めるマルチスキルも持った人材となるべく、日々勉強を続けています。

就職先企業での活躍

奥野 真大さんの業務

現在はローム株式会社に出向して、SiCを作る工場に導入する前の装置の立上げや、制御、画像分野の開発を行っています。

会社が力を入れているプロジェクトなので緊張感もありますが、日々貴重な技術や経験を得ています。撮像実験を行う様子▶



上司からの声 高根 雄太 様

入社3年で全社含めて貴重な技術を持った人材となりました。新しい知識、技術を習得し自身のレベルアップに繋げて下さい。今後の活躍を期待しています。

ローム・アポロ株式会社（福岡県）

世界的な半導体メーカーであり、東証プライムにも上場しているローム株式会社のグループ企業です。次世代パワー半導体として注目されるSiCパワーデバイスの生産能力強化・安定化を図るためにロームグループとして半導体・電子部品の製造を行っています。

（取扱品目）

SiC/パワーデバイス、トランジスタ、ダイオード、抵抗器、サーマルプリントヘッド、コンタクトイメージセンサヘッド、パワーモジュール、フォトリンクモジュール、LED照明モジュールほか

